

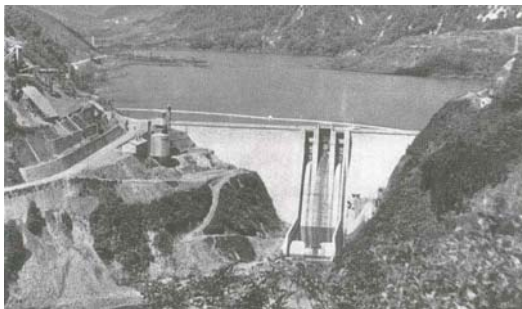
## 「目屋ダム感謝の集い」の開催について ～目屋ダムから津軽ダムへ～

目屋ダムは、昭和35年の竣工以来、岩木川沿川の洪水被害の軽減、かんがい用水の補給及び発電用水の供給を行ってきましたが、平成27年9月30日をもってその役割を終え、目屋ダムの機能は津軽ダムに引き継がれました。

竣工から約55年にわたり、岩木川沿川の暮らしを守ってきた目屋ダムの長年の功績を称えるとともに感謝の思いを込めて、「目屋ダム感謝の集い」を開催します。

- 日 時 平成27年10月10日（土）10時00分～11時30分頃  
※小雨でも行いますが、雨が強い場合は、場所を変更します。
- 場 所 中津軽郡西目屋村居森平地内 目屋ダム天端周辺  
（別紙案内図を添付）
- 主 催 目屋ダム感謝の集い実行委員会
- 内 容 式次第は別紙のとおりです。  
目屋ダムから津軽ダムへの引継ぎ  
目屋ダム、津軽ダム関連のパネル展も行います。
- その他 集い会場は、津軽ダム建設工事の敷地内になるため、一般の方の入場は出来ません。  
報道関係者の方の入場については、事前に別紙取材申込書の提出をお願いします。

### 目屋ダムの今昔



昭和35年(完成当時)



平成27年8月(現在)

〈発表記者會：弘前市記者会、専門記者会〉

#### [問い合わせ先]

目屋ダム感謝の集い実行委員会 事務局  
国土交通省 東北地方整備局 津軽ダム工事事務所  
〒036-1411 中津軽郡西目屋村田代字神田57  
電話 0172-85-3005 FAX 0172-85-3008

広 報 担 当 ささき せいいち (内線407)  
佐々木 誠一  
調 査 設 計 課 長 えんどう としひこ (内線351)  
遠藤 俊彦

# 目屋ダム感謝の集い 次第

～目屋ダムから津軽ダムへ～

◎と き 平成27年10月10日(土) 午前10時00分

◎ところ 青森県中津軽郡西目屋村居森平地内

- 一. 開 会
- 一. 挨拶
- 一. 来賓祝辞
- 一. 目屋ダム経過報告
- 一. 感謝状贈呈
- 一. 「おかげ米」の贈呈  
挨拶
- 一. 目屋ダムから津軽ダムへの引継  
津軽ダム工事経過報告
- 一. 感謝と希望の言葉
- 一. くす玉開披  
風船放天式
- 一. 閉 式

主催 目屋ダム感謝の集い実行委員会

岩木川流域市町村

弘前市、五所川原市、つがる市、藤崎町  
板柳町、鶴田町、中泊町、西目屋村

岩木川流域土地改良区

西津軽土地改良区、青女子堰土地改良区  
杭止堰土地改良区、弘前市和徳土地改良区  
長瀬堰土地改良区

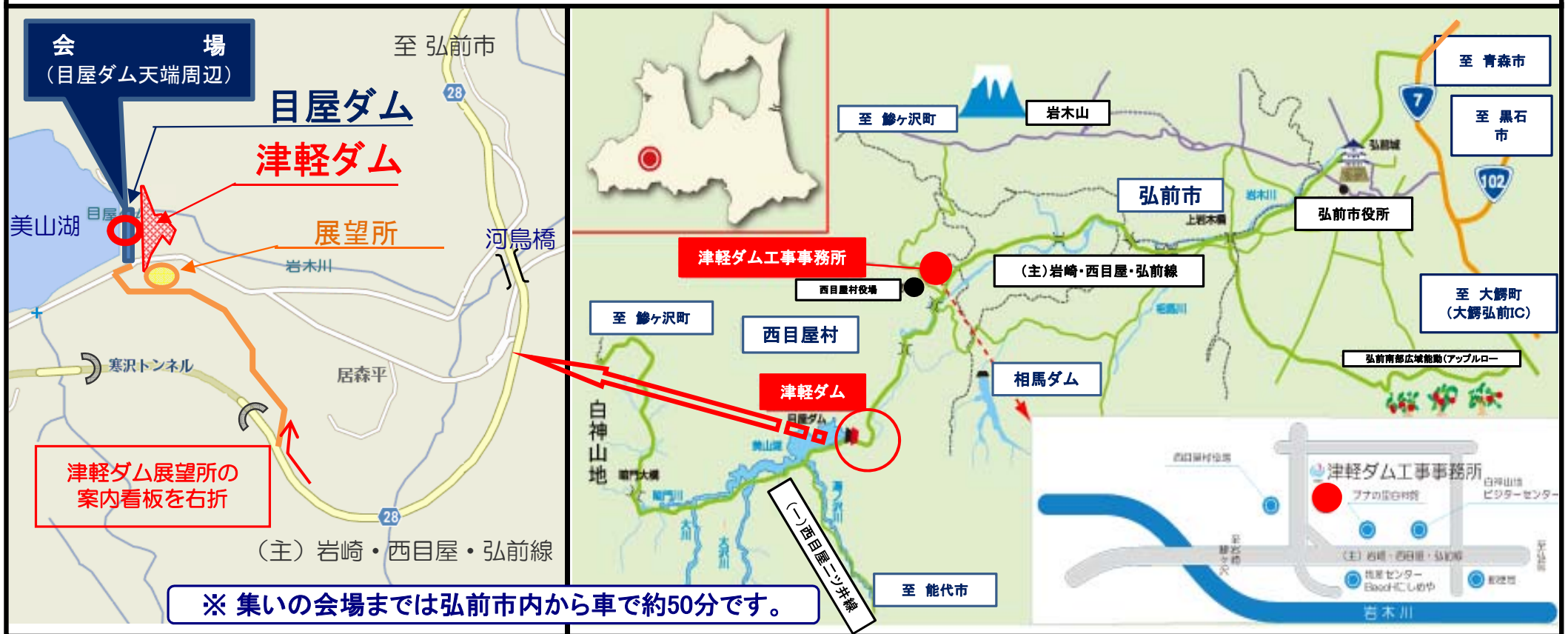
青森県中南地域県民局

東北地方整備局 津軽ダム工事事務所

# 目屋ダム感謝の集い

～目屋ダムから津軽ダムへ～

## 会場案内図



※当日取材を予定される場合は、下記により事前に提出をお願いします。

## 「目屋ダム感謝の集い」取材申込書

目屋ダム感謝の集い実行委員会  
事務局 津軽ダム工事事務所 へ

FAX 0172-85-3008

下記にご記入の上、本紙をFAX願います。

住 所 \_\_\_\_\_  
社 名 \_\_\_\_\_  
連絡先 \_\_\_\_\_

参加者氏名 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

車両台数            台

\*会場に来場される場合は、配布された駐車票を車両の  
フロントガラス付近に掲示願います。